

# 結果の概要

～平成26年6月分～

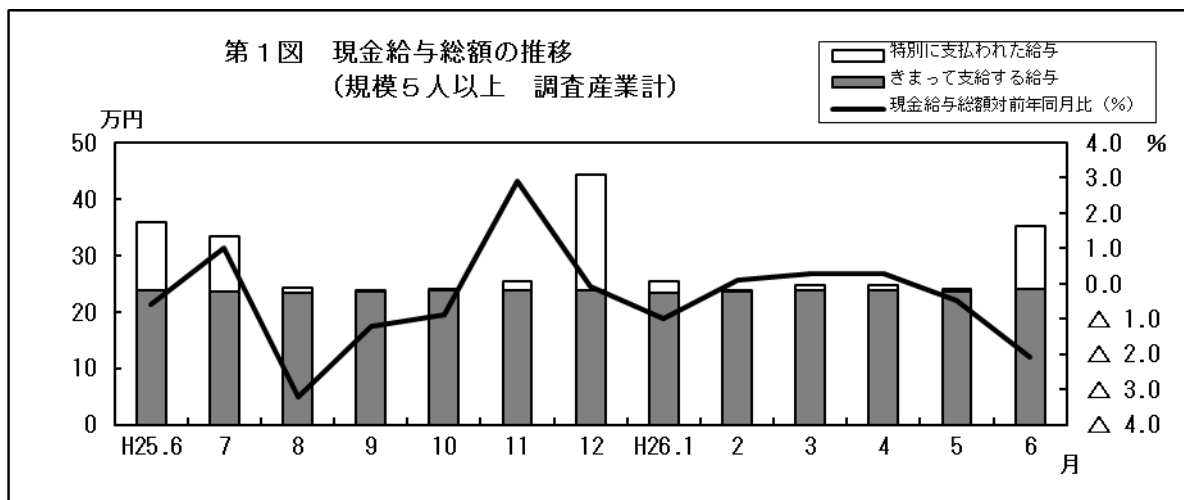
## 1 賃金の動き

6月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、352,063円となり、その指数は対前年同月比2.1%減（規模30人以上では、406,268円、1.7%減）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、240,029円、対前年同月比は0.5%増（規模30人以上では、259,563円、0.3%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、224,148円、対前年同月比は0.3%増（規模30人以上では、240,676円、0.4%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、508,040円（規模30人以上では、563,665円）、パートタイム労働者は、102,815円（規模30人以上では、117,570円）であった。（表20・21表）



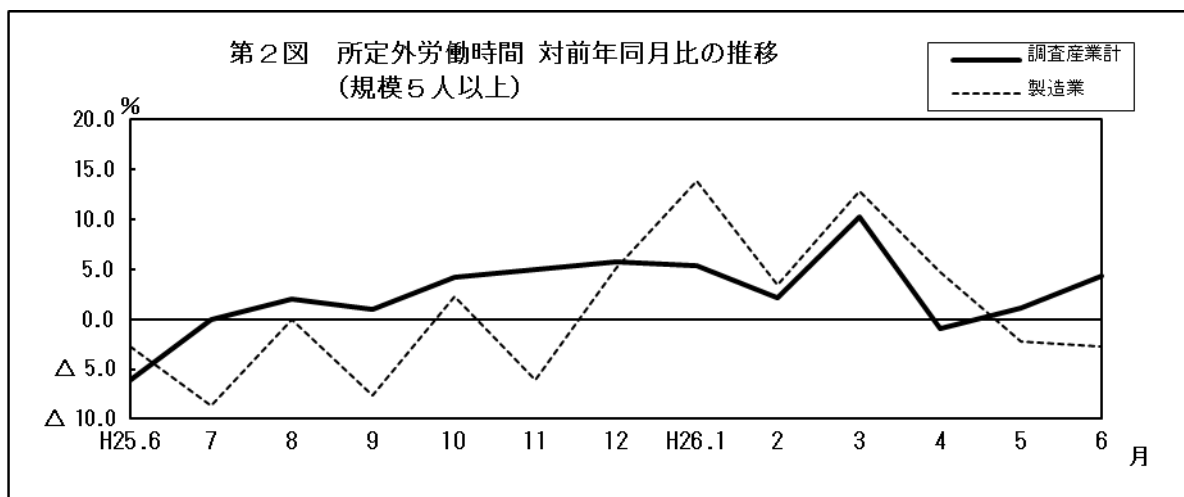
## 2 労働時間の動き

6月分の調査産業計の月間総実労働時間は、141.1時間、対前年同月比は0.5%減（規模30人以上では、143.8時間、1.8%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.6時間、対前年同月比は4.3%増（規模30人以上では、10.6時間、1.9%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、13.8時間、2.8%減（規模30人以上では、14.6時間、増減無し）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、171.7時間（規模30人以上では、166.5時間）、パートタイム労働者は、92.1時間（規模30人以上では、102.3時間）であった。（表20・21表）



### 3 雇用の動き

6月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,040,570人、対前年同月比は0.5%増（規模30人以上では、1,172,762人、0.5%増）となった。製造業では387,656人、対前年同月比は0.2%減（規模30人以上では、275,681人、0.1%減）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,251,000人（規模30人以上では、757,563人）、パートタイム労働者数は、789,570人（規模30人以上では、415,199人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で38.7%（規模30人以上では、35.4%）であった。（第1・2・20・21表）

